

## 特集 浦安市消防団

## 火災現場への出動



消防団は全部で9台の消防ポンプ自動車を保有しています。火災などの災害発生時には、消防署と共に消火活動などを実施します。出動区域は市内全域とし、出動要請により参集、火災現場に出動します。また、火災対応のほか、風水害や大規模地震発生時にも出動します。

## インタビュー

入団して感じたのは、火災の恐ろしさです。火災現場に初めて出動したとき、私は消防団員として一瞬何をしたらよいかわからなくなるほどの戸惑いを感じました。鎮火までに2～3時間と長く時間を要する現場も経験し、火災の恐ろしさをまざまざと実感しています。皆さんにも、確実に火の元の確認をしていただき、火災が1件でも少なくなることを願っています。



第一分団 分団長  
佐久間 信彰  
(グリーンショップモア勤務)

## ポンプ車の整備点検、消防水利の点検



消防団は、毎月1回消防ポンプ自動車を実践訓練を行います。実際の火災現場を想定した訓練、新規入団者のための消防ポンプ自動車の取り扱い訓練と、機械器具の点検を実施します。また、分団ごとに受け持ち地域の消火栓・防火水槽の点検も実施します。

## インタビュー

父が消防士、祖父が消防団員であったことから、消防には強い思いがあります。先輩方から、規律訓練や放水訓練などを経て、知識や経験だけでなく、社会生活における人間関係の築き方なども教えていただきました。消防団に入団して9年目。自分が先輩方からいただいたように、新人がのびのび活動できるような環境づくりに努め、消防団を盛り上げていきたいです。



第三分団 分団長  
西脇 秀和  
(㈱清水商会勤務)

## 消防操法訓練、操法大会出場



消防操法は、火災現場を想定し、ポンプやホースなどの操作を速く正確に行うとともに、各人の動きの正確さと美しさを競います。こうした基本的な操作の習得は、混乱しがちな火災現場において、正確な資機材操作と命令系統を遵守した行動につながります。

## インタビュー

消防操法を通じて二つのことを学びました。一つは現場での自分の役割を認識することの大切さです。火災現場に出ると今でも恐ろしさを感じますが、日ごろの訓練が支えとなり、冷静に自分の役割を果たすことができます。もう一つは、操法大会という目標をクリアする達成感です。世代を超えチームが一丸となるあの感覚、そして成果が出た時の喜び…こうした活動も、家族の理解と支えがあってこそ。感謝の気持ちでいっぱいです。



第三分団 分団長  
安達 大輔  
(N・E・S勤務)

## 消防団の主な活動

## 火災予防啓発運動、入団促進運動

市民まつりや防災訓練などに参加し、住民の防火・防災意識の向上を目指し火災予防啓発活動を行っているほか、消防団の活動を市民に知ってもらうための活動や、入団促進活動にも取り組んでいます。

## 少年消防団の指導

浦安市少年消防団は「少年少女が防火防災に関する知識や技術を学び、規律ある団体生活を通して、将来の地域防災の担い手として明るく元気に成長すること」を目的として、平成24年4月1日に発足しました。消防団員の指導の下、規律訓練、放水訓練、救助訓練などさまざまな訓練を、卒業までの2年間で行います。2期生・3期生計80人の少年消防団員たちが活動しています(26年4月1日現在)。

## インタビュー

少年消防団が発足したときには、まったくの手探り状態で、こどもたちが「昨日より今日、今日より明日…」と、少しでも成長できるように日々改善を繰り返しながら、指導してきました。今年3月、1期生の卒業(卒団)を見たとき、その成長ぶりに大変驚きました。こどもたちの保護者の方から「入団させてよかった」という声を聞くと、やりがいを感じます。少年消防団での経験は大人になっても役に立つと思います。大きくなって消防団に入団して活躍してくれたらうれしいですね。



団本部分団長  
堀木 修吾  
(㈱長福勤務)

## 県消防操法大会で最優秀賞を受賞



浦安市消防団は、7月26日に千葉県消防学校で開催された県消防操法大会に出場し、昨年に引き続き最優秀賞を受賞しました。本市では初となる2連覇達成です。また、3番員の作田選手・4番員の水島選手が最優秀個人賞に輝きました。

## 女性消防団員の活動



女性消防団員は、火災などの災害発生時支援活動となる広報やけが人の応急手当などを担います。応急手当講習会などの指導や、住民の防災意識の向上を目的とした防火講習会の講師、出初式など式典の司会進行も行います。



団本部分女性団員部長  
澤田 佳乃子  
(㈱ミリアルリゾートホテルズ勤務)

人が倒れているような現場に出くわしたとき、皆さんはどうされますか? 応急手当の知識があれば、見物人の一人から抜け出して、助けることのできる命が一つ増えるかもしれません。応急手当の講習に参加してくれた人たちが、そんな場面で一歩踏み出す勇気を持てるよう、指導技術の向上に努めています。また、女性消防団員は軽可搬ポンプの操法訓練もしています。「いざ」というときには、私たちも消火活動に参加します。

## 全国女性消防団員活性化ちば大会

全国的女性消防団員が一堂に集い、日ごろの消防団活動や先進的な取り組みについて情報交換を行う全国女性消防団員活性化大会が、11月千葉県で初めて浦安市で開催されます。現在、浦安市の女性消防団員が中心となり、千葉県の女性消防団員が協力し大会の成功に向け取り組んでいます。



## ■ 消防団員の募集

浦安市消防団では、団員を随時募集しています。消火活動や救助活動だけではなく、火災などの災害を想定した訓練や、応急手当の知識と技術などをより多くの人に習得してもらうための普及活動など、できることがたくさんあります。消防団活動は、すべてに参加しなければならないわけではなく、ご自分の仕事などに影響のない範囲での参加で構いません。消防団の活動に興味のある方は、消防本部総務課までご連絡をお願いします。

対象 市内在住・在勤の18歳以上の健康な方

報酬 年額3万円(団員/階級により異なります)

※消防団活動に必要な被服の貸与、公務災害補償制度、退職報償金の支給などがあります